

文芸 小くらがわ

短歌

【岩瀬短歌会】題詠「道・路・径」

八十を目前にして筋トレに励む冬の日
汗をかくまで

泉三郎

道ならぬ恋でもすること人の目をはば
かりながらカラオケに行く

小林美瑛子

木枯しがひと日吹き荒れたちまちに背
戸の道辺に落葉かさなす

広沢日出子

父の声、母の言葉を忘れずに古稀こえ
てあらたな道を探りぬ

大関登志子

歩道橋に立ちて遠出を眺めつつ笑みい
しかの日の夫の横顔

古賀澄

冬枯れの里山行けば日おもてに青木の
緑つややかに照る

雨谷友子

円周が直径かける3だったゆとり教
育って何だったのか

浜野和操

永源寺の参道に立つお地藏さん寂聴に
似たお顔ふくよか

渡辺しな子

走り来て鍋にしよう袖引かれ歩道で
拾った出直しの恋

瀧田勇

ふり向けばわが道程は遙かなり記憶も
いまは途切れ途切れに

川崎邦子

「おぼろ月夜」妣ははと歌いし菜の花の径こみち
は尽きて舗装路つづく

大久保富美江

キッチンに朱くて大きな蜂屋柿自然の
摂理まるごと受けて

久保悦子

坂道をいくつ越え来し我なるか残生は
うからと共にありたし

瀧井幸子

震えやまず救急車にて運ばるる峠を越
えて隣町まで

鈴木英雄

西空にオリオン星座またたきて明日も
晴れなり師走の二十日

石田守子

俚謡

【やぐら俚謡会】

未来託した新人生が夢を背負ったラン
ドセル

山もみじ

席を譲って立つヤンキーの澄んだ瞳に
礼をする

花野しぐれ

桜ちらほら温もる日射し猫と一緒に日
向ぼこ

みーちゃん

春を装う和菓子の店に花よりほのかな
さくら餅

稲葉建正

絹の春雨野草にやミルク萌える田芹が
膳飾る

田哲人

俳句

【一般投稿】

白菜の鍋だけ思い夫レシピ

長堀芳江

チイーと響く背後の枝にメジロ見ゆ

友常小蝶



土曜・祝日も営業



【茨城県指定】地域リハビリ・ステーション

・通所介護（3時間・1日・送迎あり）
・居宅介護支援（ケアマネージャー） ・訪問介護

リハビリハート総合介護ケアセンター

理学療法士 本橋 寛樹

介護・リハビリの
ご相談や見学 0296-73-6965

桜川市西桜川2-18-5

国道50号沿い マクドナルドさん南側 茨城トヨタさんとなり